

一、次のことばや文章について日本語で説明しなさい。(40%)

1. 神信仰
2. 俳句
3. 世話物
4. 私小説
5. 白樺派
6. 歌物語
7. 「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。よどみに浮かぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、久しくとどまりたるためしなし。」
8. 「やまとうたは、人のこころをたねとして、よろづのことはとぞなれりける。」

二、問答 (60%)

次の1~4の問いに答えなさい。

1. ①聖徳太子の死後に勃発したクーデターと大化の改新、②そして日本の年号の制定について述べなさい。(15%)
2. 鎌倉時代の宗教界に起こった大きな動向といえば、新しい仏教の隆盛である。①その新興仏教の宗派と特徴、②および後の日本仏教界の展開について述べなさい。(15%)
3. 近世日本の商業出版は1630年代の京都に始まったが、①その商業出版の興起と展開、②そしてそれがもたらした文化の大衆化の様相について述べなさい。(15%)
4. 浮世絵が登場するまでの絵画は、肉筆画といった一点ものがほとんどであった。浮世絵の主題、技法や色などの技法を含めて、江戸期の浮世絵の展開について述べなさい。(15%)